



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月14日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東
 コード番号 5575 URL <https://www.globee.io/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 幾嶋 研三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 指田 恭平 TEL 03-6230-9016
 定時株主総会開催予定日 2026年8月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年8月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期の業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	2,045	24.9	442	7.5	447	9.7	318	12.9
2025年5月期	1,637	27.1	411	28.6	408	27.5	281	24.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	62.77	62.34	32.0	18.6	21.6
2025年5月期	55.62	54.87	37.1	20.6	25.1

（参考）持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	2,580	1,087	42.1	220.83
2025年5月期	2,243	901	40.2	177.96

（参考）自己資本 2026年5月期 1,087百万円 2025年5月期 901百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	658	△196	△256	1,360
2025年5月期	387	△213	△46	1,151

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年5月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2027年5月期の業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,450	19.8	620	40.2	620	38.4	420	32.1	82.90

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年5月期	5,116,869株	2025年5月期	5,068,159株
2026年5月期	192,500株	2025年5月期	一株
2026年5月期	5,066,553株	2025年5月期	5,063,902株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではありません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会内容の入手について）

当社は、2026年7月14日（火）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当事業年度末において、有料会員数は15.0万人となっており、前事業年度末時点の11.7万人から伸長しております。当事業年度中には、その中心となる一般ユーザー向けのProプランの半額キャンペーンの実施等により多くの新規有料会員数を獲得したことが寄与したほか、企業向けの販売も比較的好調に推移いたしました。

新規コンテンツの追加やユーザービリティの向上に資する機能改善や品質の向上にも引き続き注力しております。機能開発面では、AIを活用した学習支援の強化を推進し、2025年6月に映画・ドラマ・アニメの語注や解説を自動化しユーザーの質問にも対応する「AI語注・解説・質問機能」をリリースしたほか、10月にはユーザーの学習習慣維持を支援する「連続記録フリーズ機能」を導入いたしました。

コンテンツ面では、映画・ドラマ・アニメを含む幅広いジャンルの拡充を継続しております。株式会社毎日放送の人気アニメ「ダンダダン」の英語吹替え版の配信のほか、2025年12月よりギャガ株式会社が配給する映画作品をラインナップに追加いたしました。2026年2月にはプレゼンテーションコンテンツ「TED Talks」の無料配信を開始し、さらに新たなラインナップとして、2026年6月より日本アニメーション株式会社が制作する『ちびまる子ちゃん』（英語吹替え版）計12話の配信を開始しております。教材分野においても、著名著者であるTEX加藤氏による最新のTOEIC®傾向を反映したabceedオリジナル教材のリリースに加え、「大学入学共通テスト」の英語対策に特化した「abceed オリジナル 大学入学共通テスト 過去問題集〈英語〉」の提供を開始いたしました。さらに、アウトプット型英会話コミュニティ「TED TALKS 英会話」の提供開始や、英語系インフルエンサーが登壇する特別ライブ講義の実施など、多角的なコンテンツ力強化に努めております。

法人向けについては、営業人員の拡充と体制強化を継続したことが奏功し、導入法人数は当事業年度末時点で累計690件まで伸長しております。学校向けには、AIを活用した英作文添削、音読採点、スピーキング添削、およびAI英会話といった多面的な新機能プランの導入を進め、中長期的な顧客開拓に向けた取り組みを推進いたしました。

このような状況のなか、当事業年度の業績は、売上高は2,045,895千円（前期比24.9%の増加）、営業利益は442,210千円（前期比7.5%の増加）、経常利益は447,849千円（前期比9.7%の増加）、当期純利益は318,021千円（前期比12.9%の増加）となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

	ユーザー数	有料会員数 (期末時点) (注1)	対応タイトル数
2021年5月期1Q末	126.9万人	1.5万人	266
2021年5月期2Q末	141.7万人	2.0万人	303
2021年5月期3Q末	158.8万人	2.3万人	336
2021年5月期末	179.7万人	3.2万人	380
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898
2024年5月期3Q末	412.0万人	9.2万人	959
2024年5月期末	448.6万人	10.1万人	1,044
2025年5月期1Q末	474.8万人	9.9万人	1,086
2025年5月期2Q末	500.1万人	10.6万人	1,118
2025年5月期3Q末	526.3万人	10.8万人	1,172
2025年5月期末	558.4万人	11.7万人	1,230
2026年5月期1Q末	582.2万人	11.9万人	1,288
2026年5月期2Q末	606.8万人	12.6万人	1,331
2026年5月期3Q末	633.5万人	13.1万人	1,374
2026年5月期末	665.1万人	15.0万人	1,426

	導入法人数	
	期中利用数 (注2, 3)	累計導入数 (注3)
2021年5月期末	74件	75件
2022年5月期末	177件	203件
2023年5月期末	224件	317件
2024年5月期末	257件	430件
2025年5月期末	315件	553件
2026年5月期末	385件	690件

(注1) 有料会員数に関する季節性要因を補足いたします。

1Qは、英語学習者の学習意欲等の変動による年間を通じた閑散期であることを要因として増加幅は微増もしくは微減となる傾向にあります。今期1Qは、前期同様に一般個人向けProプラン割引キャンペーンは実施しなかったものの、若干の増加となりました。

2Qは、例年同キャンペーンを実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあり、今期2Qも同キャンペーンを実施して相応の純増を達成いたしました。

3Qは、例年通りに同キャンペーンを実施していることもあり、会員数は相応に純増しております。

4Qは、例年通り4月中に同キャンペーンを実施しており、加えて学校(中学校・高校)における新年度の新規会員数が追加されました。

(注2) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。

(注3) 2026年5月期3Qより、法人件数のカウント方法を一部見直し、修正しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ336,422千円増加し、2,580,075千円となりました。これは主に、販売の拡大等のため現金及び預金が208,337千円増加、預け金が72,932千円増加、前払費用が81,915千円減少したことにより流動資産が250,377千円増加し、機能開発及びコンテンツ開発の推進によりソフトウェアが72,978千円増加したことにより固定資産が86,044千円増加したためであります。

(負債)

当事業年度末における負債につきましては、前事業年度末と比べ150,906千円増加し、1,492,633千円となりました。これは主に、販売の拡大により契約負債が175,372千円増加したことにより流動負債が178,733千円増加した一方、長期借入金が27,827千円減少したことにより固定負債が27,827千円減少したためであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ185,516千円増加し、1,087,441千円となりました。これは主に、自己株式を取得したことにより137,782千円減少した一方、当期純利益318,021千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べて208,337千円増加し、1,360,220千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は658,828千円（前事業年度は387,323千円の獲得）となりました。これは主に、契約負債などのその他の流動負債の増加額207,852千円、税引前当期純利益447,849千円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は196,458千円（前事業年度は213,557千円の使用）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出194,280千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は256,656千円（前事業年度は46,584千円の使用）となりました。これは主に、自己株式取得による支出139,022千円、自己株式取得のための預け金の支出72,932千円、長期借入金の返済による支出49,980千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く経営環境につきましては、近年、教育のデジタル化の進展が顕著に見られており、当社の事業を加速させることができる環境であると認識しております。

当社の売上高の約9割と大半を占めている一般ユーザー向けの有料会員（Proプラン）を中心に、有料会員数の着実な成長に向けて、ユーザビリティの向上やコンテンツの拡大に注力してまいります。コンテンツについては、映画・ドラマに加え、前事業年度から導入したアニメコンテンツも含め、新たなユーザー層の拡大に繋がる多様なコンテンツの強化を進めてまいります。また、「映画プラン」や「英会話プラン」といった廉価プランの有料会員数を獲得することで、有料会員数成長率の伸長を図ってまいります。さらに、2027年5月期以降も引き続き、映画・ドラマ・アニメ、AI英会話機能などの新領域を訴求してマーケティング強化路線を継続し、ユーザー数の獲得および高い売上高成長率を実現することを目指してまいります。

上記より、当社は2027年5月期の見通しについて、売上高は2,450,000千円（前期比19.8%の増加）、営業利益は620,000千円（前期比40.2%の増加）、経常利益は620,000千円（前期比38.4%の増加）、当期純利益は420,000千円（前期比32.1%の増加）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成する体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当事業年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,151,883	1,360,220
売掛金	330,398	381,628
前払費用	348,626	266,710
預け金	—	72,932
その他	263	57
流動資産合計	1,831,171	2,081,549
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,133	19,133
工具、器具及び備品	11,923	14,101
減価償却累計額	△16,377	△21,296
有形固定資産合計	14,678	11,938
無形固定資産		
ソフトウェア	337,046	410,024
ソフトウェア仮勘定	10,473	15,429
無形固定資産合計	347,519	425,454
投資その他の資産		
投資有価証券	19,980	19,980
敷金及び保証金	1,500	3,190
繰延税金資産	28,803	37,963
投資その他の資産合計	50,283	61,134
固定資産合計	412,481	498,526
資産合計	2,243,652	2,580,075

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当事業年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,755	90,006
未払金	53,376	61,644
未払費用	50,488	67,845
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	49,980	27,827
契約負債	892,188	1,067,561
賞与引当金	32,677	39,167
未払消費税等	30,815	28,243
未払法人税等	83,214	72,489
その他	3,854	3,298
流動負債合計	1,309,350	1,488,083
固定負債		
長期借入金	27,827	—
資産除去債務	4,550	4,550
固定負債合計	32,377	4,550
負債合計	1,341,727	1,492,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,880	95,519
資本剰余金		
資本準備金	90,880	93,519
資本剰余金合計	90,880	93,519
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	718,164	1,036,185
利益剰余金合計	718,164	1,036,185
自己株式	—	△137,782
株主資本合計	901,925	1,087,441
純資産合計	901,925	1,087,441
負債純資産合計	2,243,652	2,580,075

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)	当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)
売上高	1,637,523	2,045,895
売上原価	856,212	1,050,977
売上総利益	781,310	994,917
販売費及び一般管理費	369,829	552,707
営業利益	411,481	442,210
営業外収益		
受取利息	573	2,391
受取配当金	0	—
為替差益	—	2,623
雑収入	119	3,011
営業外収益合計	693	8,026
営業外費用		
支払利息	1,416	1,138
支払手数料	—	1,239
為替差損	2,563	—
雑損失	7	9
営業外費用合計	3,986	2,388
経常利益	408,188	447,849
税引前当期純利益	408,188	447,849
法人税、住民税及び事業税	132,354	138,988
法人税等調整額	△5,802	△9,160
法人税等合計	126,551	129,828
当期純利益	281,636	318,021

【売上原価明細書】

		前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)		当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 仕入	※ 1	726,585	69.3	842,414	67.8
II 労務費		228,159	21.8	270,588	21.8
III 経費	※ 2	93,388	8.9	128,762	10.4
合計		1,048,133	100.0	1,241,765	100.0
他勘定振替高	※ 3	191,921		190,787	
当期売上原価		856,212		1,050,977	

原価計算の方法

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注) ※ 1. 売上高に概ね連動する費用で、プラットフォームの決済手数料やコンテンツのライセンス料などを指します。

(注) ※ 2. 経費の主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)	当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)
業務委託費	6,577千円	5,745千円
ソフトウェア資産減価償却費	79,480千円	112,853千円

(注) ※ 3. 他勘定振替高は、ソフトウェア開発に係る費用をソフトウェア及びソフトウェア仮勘定に振替えたものであります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自2024年6月1日 至2025年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金	利益剰余金合計		
				繰越利益剰余金			
当期首残高	91,182	89,182	89,182	436,527	436,527	—	616,892
当期変動額							
新株の発行（新株 予約権の行使）	1,697	1,697	1,697	—	—	—	3,395
当期純利益	—	—	—	281,636	281,636	—	281,636
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	1,697	1,697	1,697	281,636	281,636	—	285,032
当期末残高	92,880	90,880	90,880	718,164	718,164	—	901,925

当事業年度（自2025年6月1日 至2026年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金	利益剰余金合計		
				繰越利益剰余金			
当期首残高	92,880	90,880	90,880	718,164	718,164	—	901,925
当期変動額							
新株の発行（新株 予約権の行使）	2,639	2,639	2,639	—	—	—	5,278
当期純利益	—	—	—	318,021	318,021	—	318,021
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△137,782	△137,782
当期変動額合計	2,639	2,639	2,639	318,021	318,021	△137,782	185,516
当期末残高	95,519	93,519	93,519	1,036,185	1,036,185	△137,782	1,087,441

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)	当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	408,188	447,849
減価償却費	83,249	117,771
受取利息及び受取配当金	△574	△2,391
支払利息	1,416	1,138
営業外支払手数料	—	1,239
為替差損益 (△は益)	2,563	△2,623
営業債権の増減額 (△は増加)	△91,507	△51,229
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,646	7,251
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△163,497	80,430
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	261,369	207,852
小計	495,560	807,289
利息及び配当金の受取額	574	2,391
利息の支払額	△1,416	△1,138
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△107,394	△149,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	387,323	658,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,376	△2,178
無形固定資産の取得による支出	△190,200	△194,280
投資有価証券の取得による支出	△19,980	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213,557	△196,458
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△49,980	△49,980
株式の発行による収入	3,395	5,278
自己株式の取得による支出	—	△139,022
自己株式取得のための預け金の増減額 (△は増加)	—	△72,932
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,584	△256,656
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,563	2,623
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	124,618	208,337
現金及び現金同等物の期首残高	1,027,264	1,151,883
現金及び現金同等物の期末残高	1,151,883	1,360,220

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)	当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)
1株当たり純資産額	177.96円	220.83円
1株当たり当期純利益	55.62円	62.77円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	54.87円	62.34円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2024年6月1日 至2025年5月31日)	当事業年度 (自2025年6月1日 至2026年5月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	281,636	318,021
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	281,636	318,021
普通株式の期中平均株式数(株)	5,063,902	5,066,553
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	68,701	34,640
(うち新株予約権(株))	(68,701)	(34,640)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。